

千葉市動物公園からズーラシアへ ボルネオオランウータンが来園します

平成 30 年 5 月 17 日 (木) に、千葉市動物公園から、ボルネオオランウータンのナナ (メス・28 歳) が繁殖契約 (※1) に基づき、ズーラシアに来園します。今後は、ナナの様子を観察しながら、展示、繁殖に取り組んでいきます。

ボルネオオランウータンは国内に 32 頭しかおらず、飼育下での繁殖を積極的に推進していくことが必要な種となっています。繁殖適齢期は 20~30 歳とされており、今年から当園での繁殖を目指します。



来園する「ナナ」(メス) →

※1 繁殖契約 (ブリーディングローン) とは

繁殖を目的とした動物の貸借契約のことで、動物園ではこの契約に基づき動物を移動させることによって新たなペアを作り、繁殖に取り組んでいます。

※ 搬入当日の取材はご遠慮ください。取材用に写真等を提供しますので、ご連絡ください。



指定管理者: (公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■今回来園する個体について

愛称：ナナ	平成 2年4月27日 千葉市動物公園生まれ 平成 30年5月17日 千葉市動物公園から来園
-------	--

■ボルネオオランウータンについて

和名	ボルネオオランウータン
英名	Bornean Orangutan
学名	<i>Pongo pygmaeus pygmaeus</i>
分類	霊長目 ヒト科
生態	オランウータンはマレー語で「森の人」を意味する言葉で、その名のとおり数十mにもなる樹上で果実や木の葉、樹皮などを採食しながら1日のほとんどの時間をすごします。また、夜は毎日違った場所に木の枝を織り込んだゆりかごのようなベッドを作り、その中で夜明けまで眠ります。寝食ともに森の恵みに依存しているオランウータンの棲む森が近年、木材輸出やプランテーションの拡大によって急速に失われています。棲みかを追われたオランウータンたちには食糧不足や繁殖への悪影響などの問題が深刻化しています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 IA 類 (CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
国内飼育園館	12 園館 32 頭 (オス 17 頭、メス 15 頭) ※平成 30 年 4 月 30 日現在
当園飼育頭数	2 頭 (オス 2 頭) ※今回来園する個体を含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝日の場合は開園し、翌日休園）
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000